



R1.9.10に撮影した稲の様子

令和元年度 葛尾村圃場

募集対象：
どなたでもご参加
いただけます

参加費：無料
(昼食代は実費)

稲刈り

バスツアー参加者募集

福島県葛尾村にある東北大圃場に今年5月に植えた福島県の新品種「里山のつぶ」は、長梅雨で出穂が若干遅れましたが、無事実りの季節を迎えました。今年は、この地方で「はせがけ」（木材などを組んでつくった柱に刈り取った稲をたばねてかけ、天日で乾燥させる）と呼ばれるやり方で収穫します。手間のかかる方法ですが、天日で乾燥した米は、ゆっくり乾燥するので割れ粒発生や味の低下が少なく、穂の形が残ったままで乾燥するので後熟が進み、なおかつ省エネルギー乾燥であることから、最近見直されつつあります。葛尾村で昔ながらの稲刈りを体験してみませんか？

10月6日（日）

※雨天決行

- 7：50 青葉山キャンパス集合
- 8：00 バス出発
- 10：30 葛尾村到着後、はせづくり・稲刈り
- 12：00 昼食
- 13：00 稲刈りの続き
- 15：30 葛尾村出発
- 18：00 青葉山キャンパス到着

引率 菅野均志（農学研究科土壌立地学分野・准教授）



←このように収穫します。当日は村の方がやり方を教えてくださる予定です。

当日の持参物・・・軍手、帽子、タオル、水筒、長靴(ない場合貸し長靴あり。申込時サイズとあわせてご連絡ください)、雨の心配がある場合はカッパ、着替え等ご準備ください。

申込締切

9/30(月)

<お申込・お問い合わせ先>
東北大大学東北復興農学センター
Mail : tascr-agri@ml.tohoku.ac.jp

Tel : 022-757-4193 担当：大磯 坪井

※お申込はメールでお願いいたします

葛尾村イメージキャラクター
「しみちゃん」

